

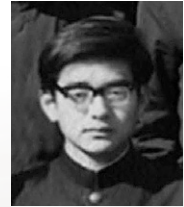


卒業アルバムより

8組担任 清水 周先生の思い出



筆者：近影



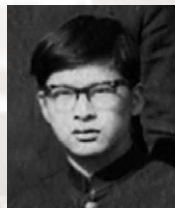
卒業アルバムより

土屋 徳生

- 大阪府和泉市在住の土屋徳生です。
清水周先生の訃報を拝見しました。ご冥福をお祈りいたします。
- 清水先生の思い出は、進学指導で「ギター・マンドリン同好会など止めて、もっと受験準備をするように」言われました。結果、やっぱり浪人することになりました。
- 高校の思い出は、松代群発地震、老朽木造校舎に「つかい棒」があったこと、床のあちこちに穴が開き、チョークで“danger”と書いてあったこと。松尾祭でフォークダンスをしたことなど、今となっては遙か昔の楽しかった思い出です。
- 遠方のため、年に1, 2回の帰省はしていますが、同期の皆さんとは音信不通状態です。
こちらに来てから、大坂城での真田幸村の活躍を知り、幸村終焉の地や蟄居した和歌山九度山の真田庵なども訪ねています。信州と大阪の意外なつながりを発見しました。



2015年2月、宮原巍さん(50期)が建てたホテルエベレストビューでエベレストを背にした筆者



卒業アルバムより

成沢 方記

- 清水周先生は室賀から私の家の前を車で高校に通っていました。
遅刻常習の私、バスの便の不都合の時、車に乗せていただいたような、おぼろげ記憶があります。
- 大学進学選定では的確にご指導いただき、感謝しています。水産大学を志望していましたが、視力不足でそれが不能になり、先生から岩手大学農学部を紹介され、今の私があるのです。(盛岡在住)
心からお悔やみの気持ちをお伝えしたいと思います。
- 田口令子さん、青松英和君、高畑悟郎君の同級のお三方には、先生の葬儀の供花に際し、ご負担いただき感謝いたします。当方は元気に暮しています。